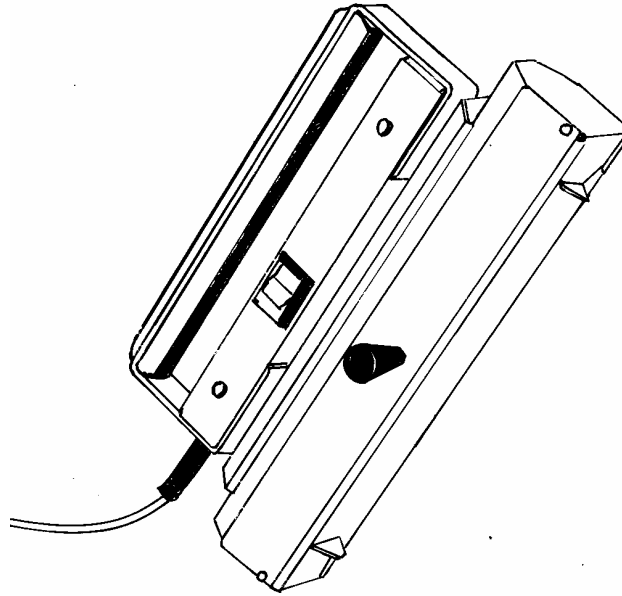


# 取扱説明書



## IRT-010

IRT ハンドヘルドヒーター 010



警告

製品を使用する前に、取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。  
この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

**Yuko**  
The most reliable distributor

株式会社ユーコー・コーポレーション  
〒167-0033 東京都杉並区清水 2丁目22番15号  
TEL: 03-3301-0511(代) FAX: 03-3301-0519

## 1. はじめに

この度は、IRT-010 ハンドヘルドヒーターをお買い上げ戴きましてありがとうございました。本機は鍍金パテ、サフェーサー、タッチアップの部分急速乾燥に適し、またトリム箔、プラスチック、トリムモールドの貼り付けや剥がしや、グレージング用としてもご利用いただけます。

詳しくは、この取扱説明書をよく読んで、正しくご使用くださるよう、お願い申し上げます。

### 警告

この取扱説明書では「警告」「注意」について次のような定義と注意表示をしています。

警告表示は安全作業のために重要な事柄です。



警告…取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷及び火災等重大な物的損害を負う可能性が想定される場合。



注意…取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定される場合。

### オペレーター注意事項

- 電源が正しいことを確認してください。(100V)
- 集中的熱放射から身体を保護する為、手、顔および他の部分を、熱放射に対し、露出は出来るだけ少なくしてください。
- 本機が使用される場所は、爆発防止の為溶剤濃度がより低い爆発限界の50%以上に上がらないように、充分換気してください。
- 本機の周囲、半径5メートル以内では、溶剤を含む材料の使用は禁止。
- 本機を塗料ミスト、サンディング・ダストおよび溶剤に直接露出するのを避けてください。本機は必ず屋内で使用してください。また、雨・水に濡れたり、油脂・薬剤がかかると、思わぬ故障の原因になりますので注意してください。
- ヒーターと乾燥される物体との最短距離は、10cm以上離し、ヒーターを可燃性の物質に向けしないでください。



### 警告

感電注意！感電による死亡または重傷事故の可能性があります。



ランプカバーと金網は、使用中高温になります。触れると火傷の危険性があります。



### 注意

故障時や保守点検の際は、電源プラグをコンセントから抜くこと。思わぬ事故の可能性があります。



可燃性のものに近づけたまま放置しないこと。火災発生の恐れがあります。

※ この製品の補修用部品の保有期間は、5年間です

## 2. 目次

1.	はじめに.....	1ページ
2.	目次.....	2ページ
3.	仕様.....	3ページ
4.	特別付属品.....	3ページ
5.	主な用途.....	4ページ
6.	操作方法.....	4ページ
7.	メンテナンス.....	5ページ
8.	ランプの交換方法.....	6ページ
9.	スペアパーツ.....	7ページ
10.	回路図.....	7ページ

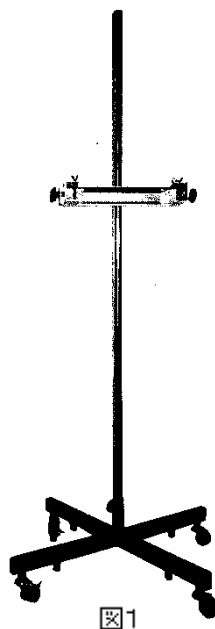
### 3. 仕様

#### IRT-010 ハンドヘルドヒーター <短波長赤外線放熱体>

- ◆ 定格電圧..... 100V 50/60HZ
- ◆ 定格電流..... 9A
- ◆ 定格電力..... 900W
- ◆ 重量..... 1. 8Kg
- ◆ 梱包重量..... 2. 5Kg(梱包材含む)
- ◆ 寸法
  - 本体..... L375×W200×H110mm
  - 梱包..... L550×W170×H300mm

### 4. 特別付属品

- ① IRT-010US ハンドヒーター専用スタンド(図1)  
IRT-010を手で持つ代わりに、スタンドに固定することができます。自在車輪がついており、移動も楽に行えます。
- ② 7Z06 IRT-010用タイマー(図2)  
IRT-010を照射させたときに、タイマー設定することで、自動的に電源をきります。IRT-010USと組み合わせて、お使いください。



## 5. 主な用途

IRT-010 ハンドヘルドヒーターは、次の用途に適しています。

- ① 除去前の古い鍍金パテの加熱
- ② 削り落とす前の塗装の加熱
- ③ 部分的なパテ、サフェーサー、およびトップコートの急速乾燥
- ④ 除去前のストライプ、シール、ステッカー等を剥がし易くするための加熱
- ⑤ 接着剤で接合した部分を硬化させるための加熱
- ⑥ 塗料のダレ(しずく)の硬化およびタッチアップの急速乾燥
- ⑦ プラスチック、ゴムモールドの貼り付けや剥がし
- ⑧ グレージング用として使用
- ⑨ その他の部分的な加熱

## 6. 操作方法

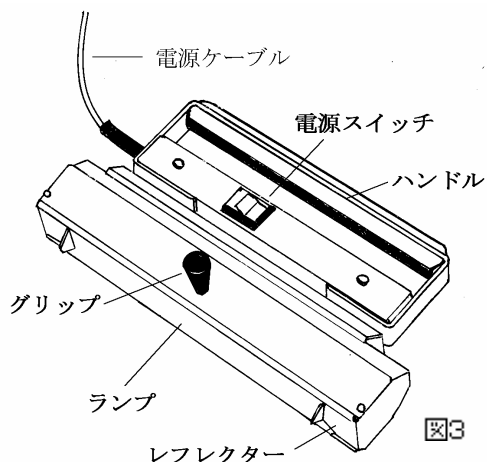
### 警告

本機を使用する場合、作業する場所では次の点をお守りください。

塗料の乾燥、または他の種類の溶剤を乾燥させる場合、空気中の溶剤濃度が、各溶剤に規定された爆発限界の50%を絶対に超えないように、作業場の換気を必ず行ってください。

IRT-010ハンドヘルドヒーター使用する前に、図3に示す本機の構成部品の名称を熟知してください。

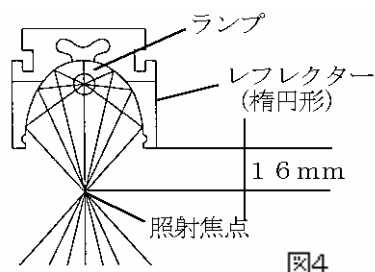
- ① 電源コンセントに、プラグを差し込んでください。
- ② 電源スイッチをONにしてください。ランプが点灯し、数秒間で全出力に達します。
- ③ ハンドルとグリップを握って、照射したい照射物にランプを向けてください。楕円形のレфлекターは、照射距離を加減することによって、温度と加熱面積の広さを、調整することができます。加熱する表面からの距離は、30cmから始めるのが適当です。温度を均一に保つために、ヒーターを左右横に動かしてください。



### 警告

加熱する照射物への距離が近すぎると、照射物の温度が急激に上昇します。ヒーターの照射焦点は、レфлекターから16mmです。照射物への距離が、この焦点の中に、または近くで照射した場合、照射物は非常に高温になり、火災発生の恐れがあります。

- ④ 図4は、楕円形のレфлекターによる輻射熱のイメージを示します。
- ⑤ ランプを消灯するには、電源スイッチをオフにしてください。



**⚠ 注意**

何かの理由で、赤外線ランプがきれたり壊れた場合は、コンセントから電源プラグを直ちに抜いてください。

## 7. メンテナンス

- ヒーターは、毎回メンテナンスの必要はありませんが、電源ケーブルが無傷であることを確認してください。電源ケーブルが損傷している場合は、速やかに交換が必要になります。
- ヒーターの外側を清掃する際は、電気フラッシュオーバー（強電光）の危険がありますので、絶対に洗浄剤、水などの水溶性のものは使わないでください。
- 金色のレфлекター表面は、溶剤で洗浄しないでください。IRT-010は、レфлекター表面が極端に汚れている場合でも、高度の反射効率ががあります。
- 著しく照射能力が落ちた場合で、レфлекターを交換する必要があると認められた場合は、本機をお買いになった販売店へご連絡ください。
- 近赤外線ランプは消耗品です。ランプがきれた場合は新品と交換してください。ランプの交換方法は、「8. 赤外線ランプの交換方法」6ページを参照してください。

## 8. ランプの交換方法

### ⚠ 注意

近赤外線ランプはガラス管です。損傷の恐れがありますので、取り扱いには十分注意してください。フレクター内に金色にコーティングされた箔や、新しいランプのガラス管状部分には触れないようにしてください。取り付けが終了するまで、ランプの保護紙は付けたままにして、ガラス管を保護してください。

- ① 図5に示すように、ホルダーの一方の端にランプを差し込みます。このとき、できるだけ四角いワッシャーの下に入り込むようにして、ランプの取付金具プレートが広がるのを確かめてください。
- ② 図6のように、ビスを締めつけてください。

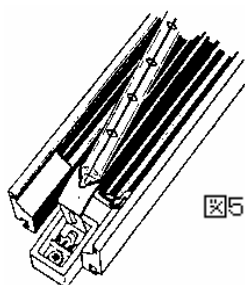


図5

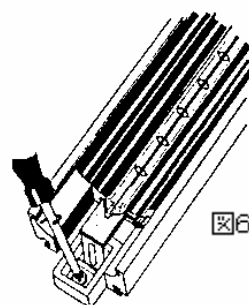


図6

- ③ ホルダーの一方の端にランプ取り付けが完了したら、図7のように、反対側端のランプの取付金具プレートを指で押して、傾けながら四角いワッシャーの下にピッタリとはめ込んでください。
- ④ ランプの取り付け位置を調整してください。ランプを横方向と縦方向にずらして、取付金具プレートをずらすのに必要な分だけ若干曲げて、ランプがフレクターの中心へくるように調整してください。

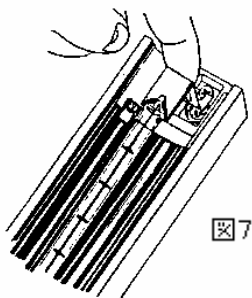


図7

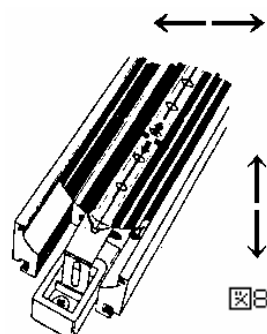


図8

- ⑤ ランプの保護紙を取り除いてください。

## 9.スペアパーツ

<u>部 品 番 号</u>	<u>品 名</u>
190030	ランプ 100V 1Kw
104640	電源スイッチ

## 10. 回路図

